

報道関係者各位

2017年4月吉日

株式会社インテグリティ・ヘルスケア
代表取締役会長 武藤真祐
代表取締役社長 園田愛

医師と患者をつなぎ、ともに治療に向き合うためのオンライン診療システム 「YaDoc」を発表

株式会社インテグリティ・ヘルスケア（代表取締役会長：武藤真祐、代表取締役社長：園田愛）は、医師と患者をつなぎ、ともに治療に向き合うためのオンライン診療システム「YaDoc」を発表いたします。

● 「YaDoc」への想い

多くの患者にとって、自身の症状や容態の変化に気がつき、それを理解し、正確に医師に伝えることは難しいことです。ましてや、高齢の方が、診察室で限られた時間でとなると、なおさら困難です。一方、医師にとって、よりよい治療を行うことの第一歩は、「患者の状態を正しく知ること」にあります。その情報こそが、適切な診断、適切な治療方法の選択につながります。そこで、私たちは、医療の現場において「患者の状態を正しく知ること」の重要性から、医師にとって必要な患者の情報を示し、正確に確実に捉え、届けること。そして、このことを通じて、患者が、より自身の心身の状況に気がつき、理解し、そしていたわることを目指し、受ける医療から参加する医療へと変わっていくことを目指したいと考えました。

● 「YaDoc」とは

YaDoc(ヤードック)のYaは、心の距離が近く親密な関係で交わされる「やあ」という挨拶です。医師を支え、患者とのコミュニケーションを円滑にすることで、お互いの心の距離を近づけ、良い関係になって欲しいとの思いから名付けました。

● 「YaDoc」の3つの機能



YaDocには疾患や症状に応じた問診項目が設定されており、患者はまるで医師と対話するようにひとつひとつ自分のペースで問診に答えることで、診察に必要な情報を医師に伝えていくことができます。また、回答した結果は、リアルタイムに医師側の画面に反映され、現状はもちろんのこと、過去からの変化も視覚的に捉えて把握することが可能です。患者のバイタル等の変化をオンラインモニタリングで計測することで、よりきめ細やかな経過観察を行うことができます。身体機能が落ち通院することが困難な患者や、多忙等で継続的な通院から離脱してしまいがちな患者も、信頼を寄せるかかりつけ医と、オンラインで治療を続けることができます。

治療に向き合うすべての患者と、それに寄り添い、よりよい医療を提供したいと考える医師をつなぐインフラとして、皆様に選ばれる存在でありたいと願っております。

● ご利用いただいている医師からの声

本システムは東京都豊島区と練馬区、福岡県福岡市の三地域にてすでにご利用をいただいております。

- 「いつも「調子はどうですか？」という言葉に「大丈夫です」と答えていたので薬が効いていて問題ないかと思っていたが、オンライン問診を入力してもらおうと数字が思ったよりも悪くなっていることに気が付くようになった」
- 「ほとんど患者のスコアは横ばい。ただし、「大丈夫です」と答えている患者の中では、スコアが悪くても大丈夫という人、よくても「大丈夫」という人がいる。つまり、その人によって程度がちがうということがわかってきた」

- 「在宅施設から送られてくる情報が丁寧になって、情報量が増えた。それにより診察が早くなった実感がある」
- 「褥瘡の写真など、これまで紙ではわからなかった患者の状態が、事前にわかるようになった」

【会社情報】

会社名 株式会社インテグリティ・ヘルスケア

資本金 4億900万円

事業内容 テクノロジーを活用した医師の診療支援ソリューションの提供

設立 2009年10月

所在地 東京オフィス 東京都中央区日本橋蛸殻町1-27-5 ヤマトビル2階

福岡オフィス 福岡県福岡市博多区祇園町8-13 第一プリンスビル

【本件に対するお問い合わせ先】

株式会社 インテグリティ・ヘルスケア 広報担当 福田 佳那子

電話番号: 03-6661-0858 連絡先: info@integrity-healthcare.co.jp